

みさとまちこごととしょかん 2023 ねん こどもぶんがくかんだより

11月

読書の秋を楽しもう！！

10月27日～11月9日は読書週間です。図書館では、あたらしい本やおすすめの本を児童コーナーに展示しています。

10月に開催された図書館まつりWEEKにひきつづき、今月も『本・雑誌・紙しばい』は何冊でもかりられるよ！
このチャンスにたくさんかりにきてね！！

本がみんなをまってるよ♪

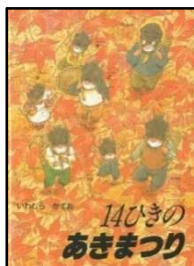


本で秋を感じよう！！

図書館の児童コーナーでは毎月テーマをきめて本の展示をしています。

11月は『秋の本』と題して「秋を感じられる自然の本」や「読書の秋・芸術の秋・スポーツの秋」にちなんだ本を集めました。

ぜひ、図書館にきて手にとってみてね！！



「14 ひきのあきまつり」
いわむら かずお
Eイ 童心社

ほかにもいろいろあるよ。
みにきてね！！



読書つうちょうをつけてみよう！！

「読書の秋」にちなんだ本を読んだあとは「読書つうちょう」をつけてみよう！！

図書館にある「読書つうちょう」には、『読んだ日』『本のなまえ』『【いいね】の☆の数』を記録できるよ♪

つうちょうがいっぱいになったら大事にとっておいてね。次の図書館まつりWEEKに持ってくるとプレゼントがもらえるよ！！

「読書つうちょう」は図書館のカウンターで無料でもらえるよ！！
ぜひ、つけてみてね！



12月のイベントのおしらせ

12月25日は、みんなのお楽しみクリスマスですね！！図書館では、毎年恒例の【冬のスペシャルおはなし会】を開催します♪

冬やクリスマスをテーマにした楽しいおはなしがいっぱいです！

参加は申込制となります。

詳しくは12月号にのせるので楽しみにまってね☆



としょかんカレンダー

11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※色がついているところは、図書館がお休みの日です。

※ ☆ ほしマーク
→おはなし会
(幼稚園児以上)

※ ♥ ハートマーク
→おひざにだっこ
(乳幼児向け)



あたら ほん はい
新しい本が入りました

『あける』

お重にどんぶり、土鍋。ふたがしまっていて、中身がわからない…。もう、気になるから「あける」しかない！見るだけで、あのいい香りが漂ってきそうなのふわふわのうな重、もわもわと湯気の立つちゃんこ鍋…。「あける」には、わくわくが詰まっている！人気絵本作家、はらぺこめがねのおいしい絵本第3弾。



はらぺこめがね／著
校成出版社 E八

『パンどろぼうとほっかほっカー』

大人気パンどろぼうシリーズ
最新作。ヤギのおばあさんの頼みで、パンを届けにでかけたパンどろぼう。なかなかたどりつかずうなだれる横を、一台の車がとおりすぎますが…ほっかほかのパンとほっかほかの思いをのせて、「ほっかほっカー」が走りだす！



柴田 ケイコ／作
KADOKAWA Eシ

『暗やみに能面ひっそり』

夏休み、母が出張の間、宗太は父方の京都の祖父の元で過ごすことになった。小さいころに一度会ったきりの能面師のおじいちゃんのことは、おぼろな記憶しかない宗太だったが…。京都の古い暮らしに新鮮な驚きを感じながら、おじいちゃんの仕事に興味を持つ宗太。宗太の目を通して、能面師の仕事場や、能や狂言など日本の伝統文化を感じられる一冊。



佐藤 まどか／作
アン マサコ／絵
BL出版 Jサ

『その絵ときたら！』

米国で毎年、その年に出版されたもっともすぐれた絵本の画家におくられるコールデコット賞は、ある画家の名前を冠した絵本賞です。その画家とは、ランドルフ・コールデコット。生き生きと動きだしそうな絵で大人気となりのちのちの作家たちにまで影響をあたえました。いったい、どんな人物だったのでしょうか。19世紀絵本の巨匠の伝記絵本。



ミシェル・マーケル／文
バーバラ・マクリントック／絵
ほるぷ出版 Eマ

『地球はどこまで暑くなる？』

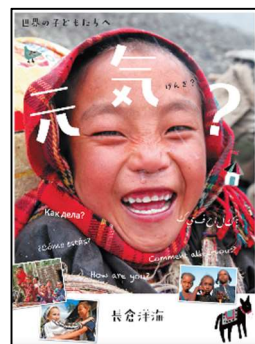
気温が1.5℃上昇するだけで、気候は人類の敵になってしまう…今年の夏も、おかしい暑さ。いったい、なんで？ 天気や気候の基礎知識から、自然災害、異常気象、大気汚染、地球温暖化といった、世界が注目する話題を紹介。自分たちの未来を守るために何ができるか考えてみよう！



ピエルドメニコ・
バックラリオ／著
太郎次郎社エディタス

『元気？ 世界の子どもたちへ』

世界中の国や地域をおとすれ、戦場や貧しい土地で生きる人々の姿を撮り続けてきた写真家・長倉洋海さんの写真集。どんな状況におかれても、笑顔をたたえ生活している世界の子どもたちの日常が美しく写真におさめられています。



長倉 洋海／著
朝日新聞出版

384